

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	市政功労者表彰事務				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	企画部	課等名	秘書広報文書課		包含する細々目	1	2	1	8	10	1	3,841
政策	9 市民と共に進める行政経営											
施策	91 市民参画による協働の促進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画 条例等						
		事業期間		年度～	年度							

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	市政に貢献した人	市政功労者:人	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			20			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	市として感謝の意を示す	受賞者:人	18目標	20	最終目標	
			18実績	18	19目標	35
			23目標		23実績	
			18目標		最終目標	
			18実績		19目標	
		23目標		23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	市政功労者に対して表彰状または感謝状を授与し、その功績を称える	市政功労者表彰式の開催 期日 平成18年10月2日 ・被表彰者調査 - 20名の候補 ・市政功労者審査委員会 - 18名に決定	市政功労者表彰受賞者: 人	18人
	18年度の実績			
	19年度計画	市政功労者表彰式の開催 期日 平成19年10月1日予定 ・被表彰者調査 ・市政功労者審査委員会	市政功労者表彰受賞者: 人	35人

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	0	
	一般財源	255	672
	事業費計(A)	255	672
人件費	正規職員所要時間	18年度 240	19年度 240
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	858	858
	トータルコストA+B	1,113	1,530

特定財源内訳や補足事項
施策93事務事業名:秘書一般事業から移行する。(予算は施策93に確保)

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	市役所と市民による共同の街づくりが進められる	協働のまちづくりが進められている市民の割合	現状値	34.7	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	50
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

この事業を開始したきっかけ 市の政治、経済、文化、社会その他各般において顕著な功績をあげ、市政に貢献した個人または団体を称えることを目的に昭和42年から始まった。	事業を取り巻く状況の変化 地域自治組織の導入に伴う各種団体の廃止により、委員等の基準の見直しが必要となった。また、地域協議会委員・まちづくり委員会等の役員の位置づけも明確にする必要がある。	事業に対する市民や議会の意見
--	---	----------------

【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？ (評価) 結びつく (その理由) 市政(まちづくり)に貢献された方を表彰することで、正当な評価を受けたことを実感し、さらなるまちづくりが進む	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？ (評価) 余地がない (その理由) あえて市から働きかけることはない
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由) 市政に貢献した人が対象である		廃止・休止した場合の影響はありますか？ (評価) 影響あり (その理由) 功績のある方を適正に評価することができなくなる
	意図の見直しの必要性はありますか？ (評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 統合不可能 (類似事業名、理由) 飯田市として市政に対する功労者を表彰することに意義がある
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか) (評価) 必要ある (その理由) 市政に貢献した人を表彰することは市固有の事業である		他に類似事業はありますか？また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む) (評価) 統合不可能 (類似事業名、理由) 飯田市として市政に対する功労者を表彰することに意義がある
		効率的 評価	成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？ (評価) 不可能 (その理由) 表彰にかかる経費は必要最小限のものである
		公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？ (評価) 妥当である (受益者とその理由) 市政に貢献した人が適正に評価され表彰されるものであり妥当である。

【Plan】改革改善

今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 実施年度 <input type="text"/> 具体化	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	

【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由	
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？			

【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	